



# ホット・ホット・越谷

平成 23 年 3 月発行 No.29

TEL 048-986-9553

E-mail osamuchan@ae.wakwak.com

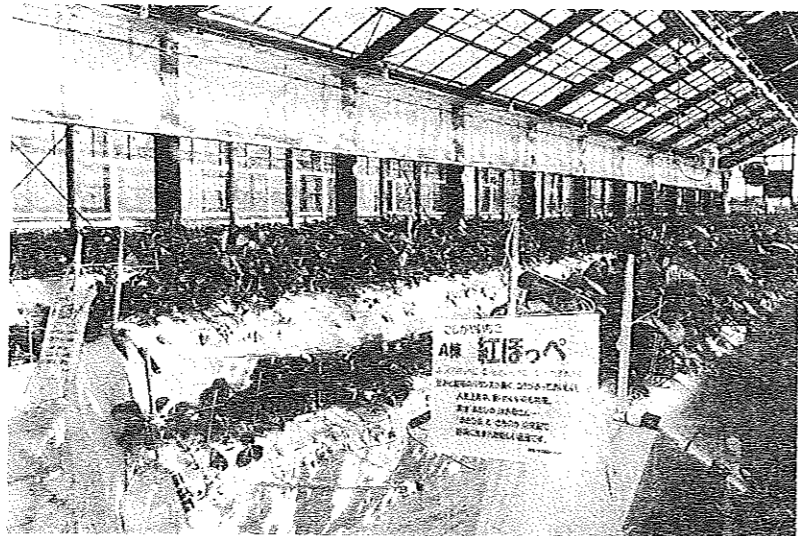
〒343-0841 越谷市蒲生東町 8 番 37 号

FAX 048-989-2397

URL <http://www.starosamuchan.com/>

## 高齢者に笑顔を！子どもたちに夢を！地域に活力を！

越谷市では、農業の課題となっている後継者や担い手の確保・育成や多くを占める小規模農家の経営の安定化を図るため、周囲に大勢の消費者を抱えるという地理的優位性を活かした収益性の高い施設園芸(観光農園等)への経営転換を促すことを目的とし、新たな農業経営者を誕生させるための「都市型農業経営者育成支援事業」を行っています。



この事業は、農業技術センターの温室を活用し、3名の研修生に対し「いちご観光農園」に必要な栽培技術や経営ノウハウ、農業者交流、農産物販売等に関する各種研修や実習訓練など、実践的な研修を行うものです。また、新規で前例のない事業でもあることからモデル事業として実施期間は平成 22 年度から 5 年間と定められています。

## 持論

3月11日午後2時46分、私は事務所で書き物をしていました。地震発生後、直ちに地元蒲生地区の被害状況と、小学校の全校状況を確認し市役所、越谷・松伏水道企業団へ状況報告に行った。市役所及び企業団では、既に市長をはじめとする幹部職員による対策本部が設置されており、市民の安全を第一とする情報収集のもと、市民に対する支援活動が行われていた。また、市役所庁舎外に避難していた市民から「地震発生直後、教育委員会の職員が、先ずは市民を優先的に庁舎外に誘導してくれた」というお話を聞き、「当然のことです」と言いながら胸を熱くしていた自分を覚えている。これまで、政党や政策で対立することもあった市長や教育委員会だが、災害時に政策の違いは必要ないし関係ない。今回の市長の素早い行動と、市民を第一とした教育委員会は大いに評価されるべきではないだろうか。

# 東北地方太平洋沖地震発生！ 越谷市内にも被害が！！

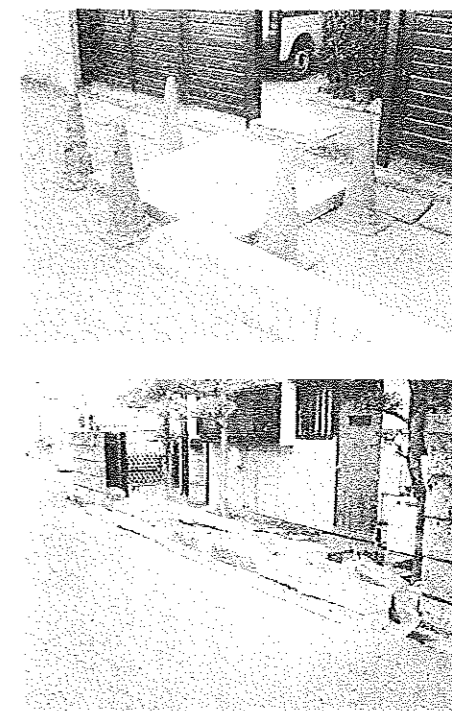
3月11日午後2時46分、宮城県において震度7(M9.0)の地震が発生し、その影響により東北・関東地方に甚大な被害が生じました。今回の地震の死亡者及び行方不明者は万人規模に上ると想定され、阪神大震災を上回る過去最大規模の地震被害が予想されます。

そのような中、我が越谷市(震度5弱)にも多くの被害が発生しましたが、近隣他市と被害件数などを比べると被害状況も最小限に抑えられたものと考えられます。

その背景には、近隣他市に負けないインフラ整備を行ってきた結果が、今回の災害によって明らかになったものと私は考えております。

越谷市の被害状況は次の通り。(右は地震直後の現場写真)

地区	被害件数	主な被害内容
桜井	28	ブロック塀倒壊、瓦落下、漏水
新方	12	ブロック塀倒壊
増林	0	
大袋	31	ブロック塀倒壊、瓦落下、漏水
荻島	4	電柱傾く、漏水
出羽	4	ブロック塀倒壊、漏水
蒲生	21	ブロック塀倒壊、瓦落下、火災
川柳	2	玄関ドア破損
大相模	8	天井落下、漏水、エレベーター閉じ込め
大沢	3	ブロック塀・門倒壊
北越谷	1	受電盤の開き
越ヶ谷	5	街路灯が傾く
南越谷	17	ブロック塀倒壊、瓦落下、電柱傾く
合計	126	



## 無計画な計画停電で社会は混乱

福島第一原発の事故によって、電力の供給不足が予想されたため、東京電力では14日から地域ごとを計画的に停電させる「計画停電」を行うこととし、政府もこれを了承しました。

しかし、14日には計画された地域の大部分が停電されず、絶対に停電してはならない被災地が停電するというお粗末な結果を出したばかりか、通勤に必要な電車のほとんどが運行できなくなり、社会が大混乱に陥りました。

被災をされた方々や行方不明になっている方々、或いは今もなお避難生活を続けている方々の気持ちを考えた場合、1日3時間の停電に協力できないという人はほとんどいないと思います。菅首相を始めとする政府は、もっと国民の気持ちを考えた行動や情報提供が必要なのではないでしょうか。

# 3月定例市議会

## 代表質問の要旨

「商店街の活性化について  
市民の提案を検討」

問 商店街の活性化について、我が会派で市内商店街の方々を対象に聞き込み調査を実施しましたが、そま中で、草加市で取り組んでいる「そう★かくD.O」という市内共通のポイントカード事業を提案されました。

この事業は、お客様が商店街の加盟店を利用した時に、お買上げ100円ごとに1ポイントを進呈し、400ポイントで満点となるもので、満点となったカードは加盟店で500円分のお買物に利用できるとともに、様々なイベントへの参加もできるというものです。越谷市でもこの市内共通カードを検証して、良いものは取り入れるという観点から検討するべきと考えますが？

答 草加市の共通カードの取り組みの例を大いに参考にさせていただきたい。

「越谷市にいちご観光農園を」

問 越谷市では、今年度から観光農業を振興するための担い手育成事業として、農業技術センターでいちご栽培を始めましたが、単に農業分野の担い手育成対策としてではなく、越谷市にいちご観光農園という新たな観光資源を創出し、産業の振興やにぎわい創出につなげ

答 越谷市として、今後どのように取り組んでいくのか、更に検討し出来る限りの助成をさせていただきます。

「第4老人福祉センターの完成の遅さを指摘」

問 完成の時期が平成28年度とのことですが、既に存在する「けやき荘」や「くすのき荘」は、候補地の決定から施設開設

までの期間が3〜4年間であるのに対し、4館目が6年もかかるのは遅すぎます。また、現在、市は平成27年度に中核市移行を目指しており、併せて保健所の設置も平成27年度からと伺っていますが、場所や規模などが具体的に決定していない保健所より、場所も規模も決まっている第4老人福祉センターの方が後回しになるのは矛盾しています。従って、中核市に移行する前に第4老人福祉センターを作るべきであると考えますが？

「9月の一般質問により  
保育所保育料の収納額が  
2ヶ月間で640万円増加」

問 平成21年度の決算ベースで保育所保育料の滞納繰越額が1億円を突破し、時効による不納欠損額が約608万円で、そのうち1世帯当たりの最

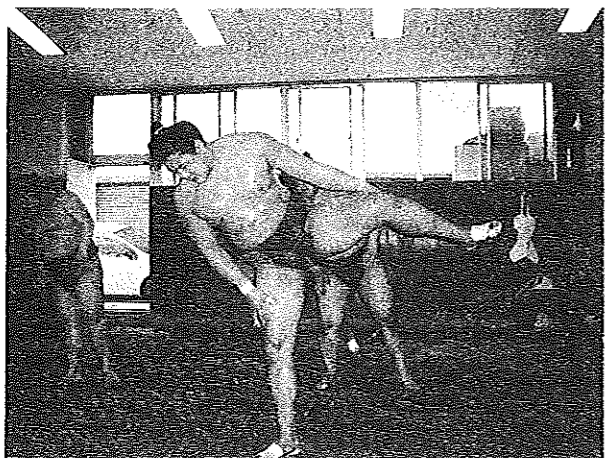
## 地域の出来事

### 目指すは横綱

#### 頑張れ旭秀鵬

3月5日、南越谷駅北口にある郷土料理のお店「大喜」さんで、大相撲力士「旭秀鵬」の激励会が開かれました。

「旭秀鵬」は、モンゴル・ウランバートル出身の22歳。2007年5月場所で初土俵を踏み、序ノ口を1場所通過。11月場所では7戦全勝力士3人による優勝決定戦を制し序二段優勝を果たしました。



ももとは、岐阜県本巣市の岐阜第一高等学校に柔道留学生として受け入れられ、県大会の100kg級で優勝、東海大会で3位という実績を作りましたが、当時あこがれていた「旭天鵬」の影響を受け、大島部屋に入門しました。

相撲界のことを「角界」と呼びますが、その意味は牛や羊などが角を突き合わせて戦うことが語源となっており、「角力」とも呼ばれ「力くらべ」を意味するもので、その名の通り角界では結果を出さなければ、のしかかることが出来ません。その為、「旭秀鵬」は誰よりも多めの稽古を日々欠かさずに続けているそうです。

当日は、「旭秀鵬」のために沢山の料理が用意されており、豪快な食べっぷりと豪快な飲みっぷりに集まった人たちは皆、圧倒されていました。

そして何よりも、192cm、138kgの巨体からからは、強さと優しさが溢れるオーラを感じました。

昨今、八百長問題で相撲界が

揺れていますが、一方で日本の国技を支えている若い力士の存在に、大きな期待を膨らませる人たちもいることを忘れてはなりません。

「大鵬」、「白鵬」に続く横綱「旭鵬」になる日を夢見て、私は「旭秀鵬」を応援したいと思います。



### 3月議会中継は次の通り

越谷市公式ホームページ↓市議会↓議会中継↓議会録画映像を見る↓平成23年3月議会↓第7日(3月1日)5時間04分↓代表質問(伊藤 治)

高額が100万円を超える方がいることに対し、9月議会で私は「行政の不作為」と指摘させていただきました。そして、払えるのに払わない悪質な滞納者には、差し押さえ等の滞納処分をするべきだと提案しました。その時、市長からは「品質の通りきちつと対応していくよう努めてまいります」とご答弁をいただきましたが、その後の収納対策の効果は？

答 9月の定例市議会において今後、滞納処分をしていく旨を答弁させていただきましたが、その後、収納対策を強化していくことを周知した結果、中には一括で100万円を超える納付をいただいたケースもあり、12月と1月の2ヶ月間で合計で640万円増加しております。また、分割納付相談では、1月末現在で約3100万円分の納付の誓約をいただいております。

今後、自主財源及び負担の公平性を確保するため収納対策に取り組んでいきたい。